

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		三ノ輪福祉センターの管理				所管	福祉部 高齢福祉課					
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度						
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成 6 年度			
		[小 柱]										[終了予定] - 年度
		[施 策]										
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし								
	事業対象	三ノ輪福祉センター(老人福祉施設、障害者施設、シルバーピア、三ノ輪口腔ケアセンター、駐輪場)										
	事業目的	三ノ輪福祉センターの建物共用部分及び設備の管理運営並びに保守を行い、施設の安全・安心を確保する。										
	事業内容	三ノ輪福祉センターの建物共用部分及び設備の管理運営並びに保守を行う。										
委託の有無	一部委託	委託内容	車路管制装置、自動ドア、電気時計、ITV設備、簡易水道検査、樹木手入れの保守委託等									
補助金の有無	なし											
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度					
	活動指標	開館日数	(日)	365	365	366	365					
		成果指標										
	決算額	(単位：千円)			7,686	13,911	34,859					
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,800	1,666	1,704					
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,081	4,147	4,499					
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			4,606	9,765	30,361					
		総経費			9,487	15,578	36,564					
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			36	32	0					
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0					
一般財源(区負担額)			9,451	15,546	36,564							
前年度から改善した事項	建物内各施設との連絡調整を密に行い、施設の適正な維持管理に努めた。											
評価の視点	評価	評価の理由										
	必要性	3	複合的な公共施設の維持管理のため必要である。									
	効率性	3	老朽化に伴う維持管理を適切に行いながら、効率的な運営に努めている。									
	手段の適切性	3	各種保守点検及び清掃・衛生管理において、適切な維持管理が行われている。									
	目的達成度	4	適切な維持管理が行われており、施設の安全・安心が確保されている。									
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了					
施設整備の保守点検等を適切に行うことで、利用者の安全・安心を確保している。今後も複合施設としての管理上、各施設との連絡調整を行いながら、建物の適切な保全に取り組んでいく。						維持						